

第二期葛飾区子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直しについて

1 見直しの理由

出生数の減少や社会環境の変化により、第二期葛飾区子ども・子育て支援事業計画（以下、「第二期計画」という。）策定時に推計した乳幼児人口が、計画値よりも大幅に減少（表1）。その結果・・・

- ・量の見込みと確保方策について、見込みと実績値に乖離が発生。
- ・保育定員に空きがあるエリアにおいても、定員増が必要な計画となっている。

表1 ■第二期計画における乳幼児人口推計の乖離状況



また、国が定める見直しの基準（量の見込みと実績値の乖離が10%以上）にも該当しており、実情を踏まえて子育て支援施策を推進していくために、令和4年度中に第二期計画を見直す必要がある。

※参考 「第二期市町村子ども・子育て支援事業計画等に関する中間年の見直しのための考え方について」（令和4年3月18日内閣府事務連絡）（以下「内閣府通知」という）に基づく見直し方法（概要）

■ 原則として見直しが必要となるケース（内閣府通知P. 3抜粋）

令和3年4月1日時点の教育・保育給付認定区分ごとの子どもの実績値について、市町村計画における量の見込みと比較したときに、10%以上の乖離がある場合（実績値/量の見込み \leq 90%、110% \leq 実績値/量の見込みとなる場合）

■ 実際にどのような方法で見直しを行うか について（内閣府通知P. 2）

（内閣府通知による算出方法の）全体を活用する、一部を活用する等も含め、地方版子ども・子育て会議等の議論を経て、各自治体において適切に判断いただきたい。

2 乖離の状況

<2-1> 量の見込みにおける計画値と実績値（教育・1号認定） 単位：人、%

計画値	実績値 (R3.4.1)	実績値/計画値
4,929	4,876	98.9%

<2-2> 量の見込みにおける計画値と実績値（保育・2、3号認定）

(1) 令和3年4月1日 計画値 単位：人

	2号	3号 (1、2歳)	3号 (0歳)
東部	1,295	983	277
西部	1,632	1,326	417
南部	1,615	1,219	340
北部	1,204	776	201

(2) 令和3年4月1日 実績値 単位：人

	2号	3号 (1、2歳)	3号 (0歳)
東部	1,216	866	176
西部	1,941	1,329	300
南部	1,633	1,178	239
北部	1,175	711	124

(3) 実績値/計画値

	2号	3号 (1、2歳)	3号 (0歳)
東部	93.9%	88.1%	63.5%
西部	118.9%	100.2%	71.9%
南部	101.1%	96.6%	70.3%
北部	97.6%	91.6%	61.7%

3 見直しの範囲（案）

- ＜第2章＞ 葛飾区の子ども・子育てを取り巻く状況
 - ▷人口推移等現況データの更新
 - ▷乳幼児人口推計の見直し

- ＜第4章＞ 施策の展開
 - ▷計画事業の追加・削除、目標値の修正

- ＜第5章＞ 量の見込みと確保方策
 - ▷人口減少に伴う教育・保育の量及び地域子ども・子育て支援事業の量の見直し

- ＜参考資料＞ 策定経過等
 - ▷今回の策定経過に修正

4 見直し作業スケジュール（案）

	子ども・子育て会議	子ども・子育て会議 作業部会
令和4年6月	<ul style="list-style-type: none"> ・見直し理由 ・見直し範囲の確認 ・作業部会立ち上げについて 	
7月		<ul style="list-style-type: none"> ・現況データの提示 ・人口推計方法の確認 ・人口推計値の提示 ・量の見込みと確保方策（教育・保育）の見直し
8月		<ul style="list-style-type: none"> ・計画事業の追加・削除、修正目標値の確認
	<ul style="list-style-type: none"> ・量の見込みと確保方策（教育・保育）の提示 	
10月		<ul style="list-style-type: none"> ・量の見込みと確保方策（13事業）の見直し ・計画事業の追加・削除、修正目標値の提示
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・素案提示 	
令和5年1月	<ul style="list-style-type: none"> ・案報告（書面開催予定） 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・見直し計画公表 	